

2019 アートマイル国際協働学習プロジェクト 報告書

日本学校名 [栗東市立栗東中学校] 担当教諭名 [小松 夕紀] (美術部 25名)

相手国・地域 [パナマ]

海外学校名 [Colegio Benigno Tomás Argote] 担当教諭名 [中野 景太(JICA)]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	部活動	アートマイルプロジェクト	15

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	質の高い教育をみんなに・海の豊かさを守ろう
メッセージ (相手と想いを合わせて 世界に発信したいメッセージ)	「質の高い教育をみんなに」と、「海の豊かさを守ろう」というテーマを考えた。どの国も同じように、教室で教科書やノート、筆記具を使い、学習できる環境を思い、その教育が未来の海の豊かさにつながるというメッセージを込めている。パナマと日本で興味を持ったメッセージを擦り合わせ、デザインでは一体となるようなものを双方で考えて制作した。
	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
生徒が世界に目を向けて考え、活動することで、改めて自国の説明をするために日本について考える取組につながった。自分たちの国について関心を持つことの大切さに気づいただけでなく、やり取りをしているパナマに対しての愛着も深く抱き、行ってみたいと思いを馳せる様子も見られ、世界に発信することに関心を持って、意欲的に活動できた。	パナマとの時差があったり、パナマの学校が途中で休校になってしまったりと、交流を多く持てなかったことが課題だと感じた。自己紹介等の写真で情報のやり取りができたため、取り組みに対して興味を持つことができた。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
相手の国の良いところや、日本との違いを見つけて、楽しそうに語る姿が多く見られた。外国の抱える課題が、日本にも共通していることに気づき、今現在行われている対策や、これから自分たちにできることについて考える生徒もいた。世界が変わっていくには、まず自分たちでできることを考え、実行していかなければならないという意識が芽生えた。	実際に相手の国の生徒と顔を合わせ、考えていることを共有する機会のおかげで、世界が抱える課題や、日本との違い等について、自分自身が意識できるようになった。英語学習の必要性も実感した。パナマの生徒と一緒に考えた事が壁画という形になり、とても嬉しそうな生徒の様子を見て、達成感が大きかった。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	4月	自己紹介文の作成 写真撮影 パナマの国から送ってきた自己紹介を 訳す	英語の自己紹介文作成に苦戦しながらも、送信後は、パナマの生徒からの返信を待ち遠しそうにしていた。パナマから届いた自己紹介文の翻訳をしながら、英語学習の必要性を感じている生徒が多かった。	部活動
共有 テーマ学習	5月	それぞれの国の生徒が興味を持った テーマの確認、調べ学習	パナマは「質の高い教育をみんなに」と、日本は「海の豊かさを守ろう」というテーマで、調べ学習を行い、フォーラムを活用して、内容の共有を行った。各企業や政府が行っている対策や対応をパナマに紹介することで、関心が深まった。	部活動
融合 メッセージ作成	7月	フォーラムを活用し、デザインの確認 パナマの先生から講話	パナマから担当の先生にお越し頂き、パナマの生徒の様子や思いを聞き、ある程度考えていたアイデアを決定した。パナマの様子がよく分かり、関心を持つ生徒が多かった。	部活動
創造 壁画制作	9月	アイデアを下描きし、制作	大きな壁画に広々と描く作業は、どの生徒もとても楽しんで取り組めた。グラデーションの得意な生徒、細かなイラストが得意な生徒等、仕事を分担し、積極的に活動していた。	部活動
評価 振り返り 自己評価	11月	模造紙に写真や自己紹介文等を貼り、 展示	自分たちの取り組みを伝えるために、写真や文章で模造紙にまとめる際、当初よりも自信のある表情で、生徒同士で意見を活発に出し合い、振り返りながら活動できた。	部活動

■アートマイルでついた力について教えてください。

評価（5:とてもついた 4:ついた 3:どちらともいえない 2:あまりつかなかった 1:つかなかった）

学習目標・つきたい力	評価	先生が手応えを感じた場面・理由
自文化を理解する力	4	調べ学習で、改めて日本の好きな部分について考え、知る生徒がいたことや、アニメや、寺など独自の文化に改めて気づく生徒の姿から。
異文化を理解する力	4	観光地や食べ物、初めて知る文化に対して、インターネットで調べ、理解を深めようとしている姿から。
情報活用能力 (収集・まとめ・発信)	5	インターネット、雑誌等から情報を収集し、人に伝えるためにワークシートにまとめ、発表する際の様子から。
コミュニケーション力 (双方向・共感・英語)	3	パナマの生徒とアイデアを考えたり、制作する時の絵の分担をしたり、その都度話し合っていて決めていく生徒の様子から。
批判的に思考する力 (客観的・論理的視点)	2	肯定的な見方が多かったため、批判的に思考している姿は、あまり見られなかった。
主体的に考え行動する力	4	アートマイルのフォーラムを、自分たちで定期的に確認し、確認したうえでどのような返信をするか考え、行動している様子から。
他者と協働する力 (学級内・海外の相手)	3	パナマの生徒とアイデアを考えたり、制作する時の絵の分担をしたり、自分の分担が早く終わったら手助けに入ったりといった姿から。
思いを言葉や形にする力 (メッセージ作成・壁画制作)	4	アイデアを考えていく際、パナマらしさや日本らしさ、伝えたいメッセージをどのようなイラストで表現するか思考している様子から。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	3	学習したことを振り返りながらまとめていく様子から。写真や自己紹介文等、見直して話し合っている様子から手応えを感じた。